

実務実習オリジナルテキスト (疑義照会編)

株式会社アルファーム

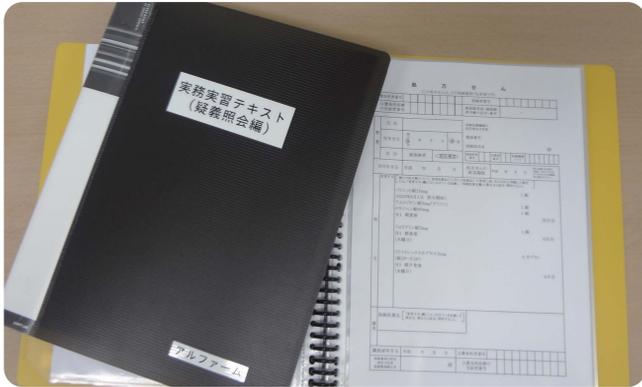
○田村 水美 上野 雅広 大木 碧 牧島 義明
車谷 知里 吉田 祐子

目的

6年生薬局長期実務実習も今年で3年目にはいった。実際自店舗の業務内容だけでは、指導に不足があり内容に偏りが出来てしまう。多くの場合は既製の実習テキストを使用しているが、例題が少なく、現場の内容に則してないものや、現実味に欠ける内容も多く見られる。そこで

- ①指導の均一化→各店舗による格差の修正
- ②指導の効率化→指導薬剤師の前学習の負担軽減・症例収集の軽減
- ③模擬処方ではなく実処方での体験学習
- ④アルファーム薬局23店舗の疑義照会収集による内容の充実化

以上を踏まえてアルファーム薬局オリジナルテキストを作成し、より実りある実習を実現することを目的とした



方法

アルファーム全店舗の協力を得て、実際に疑義照会した処方箋と照会内容を収集した。収集した内容を分類して各項目に分け症例集とし、実際に学生の実習に使用した。



結果

- ・実習店舗以外の診療科の処方内容の学習ができた
- ・指導薬剤師の業務軽減
- ・指導内容の均一化
- ・処方せんフォーマット使用により例題処方の取り扱いが簡便になった(以前は実処方をコピーして個人情報削除して使用)
- ・調剤薬局では弱いOTCの例題を収集できた

考察

結果で示した通り、テキストを使用することにより指導薬剤師の業務を大幅に軽減することができ、実処方を使用することにより実習生への指導にも説得力が加わったと思う。今回は疑義照会編・OTC編を作成したが今後服薬指導編・ファーマシューティカルコミュニケーション編等も作っていきたい。